学校番号	1009

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	詳説世界史　世界史探究　（山川出版社）						
副教材等	最新世界史図説タペストリー（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

世界史探究での学習を補完するとともに、復習や演習を取り入れて、理解の深化をはかります。年号や用語を理解しながら体系的に覚えていくことが大切です。常にどうしてこんなことが起きたのか、その結果どうなったのかを考えていくのが重要です。

2　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

(1)　世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事情について理解し、諸資料から歴史に関する情報を効果的に調べ、まとめる技能を身につけるようにする。【知識及び技能】

(2)　世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを多面的・多角的に考察し、課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、それらを効果的に説明したり、議論する力を養う。【思考力・判断力・表現力等】

世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象について、課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や理解を通して涵養される日本国民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。【学びに向かう力・人間性等】

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	帝国主義とアジアの民族運動	・第 2 次産業革命と帝国主義 ・列強の世界分割と列強体制の二分化 ・アジア諸国の変革と民族運動	a: 第 2 次産業革命・列強による世界分割・アジア各地の民族運動について理解している。 b:当時の情勢を風刺した図像や植民地・勢力圏を示した地図をもとに列強による世界分割が各地に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 発問評価	提出課題 授業態度 小テスト
	第一次世界大戦と世界の変容	・第一次世界大戦とロシア革命 ・ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 ・アジア・アフリカ地域の民族運動	a: 第一次世界大戦・ヴェルサイユ体制下の欧米諸国・アジアとアフリカの民族運動について理解している。 b: 当時の写真や資料をもとに、第一次世界大戦前後の各国の変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 発問評価	提出課題 授業態度 小テスト
2学期	第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	・世界恐慌とヴェルサイユ体制の破壊 ・第二次世界大戦 ・新しい国際秩序の形成	a: 世界恐慌・第二次世界大戦の対立の構図・その後の国際秩序の特徴を理解している。 b: 政治的なポスターや戦場を写した図像資料をもとに第二次世界大戦前後の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 発問評価	提出課題 授業態度 小テスト
	冷戦と第三世界の台頭	・冷戦の展開 ・第三世界の台頭とキューバ危機 ・冷戦体制の動揺	a: 冷戦の展開・第三世界の台頭がどのように進んだのかを理解している。 b: 統計資料や図像資料をもとに、戦後国際秩序下の各国における変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 発問評価	提出課題 授業態度 小テスト
3学期	冷戦の終結と今日の世界	・産業構造の変容 ・冷戦の終結 ・今日の世界 ・現代文明の諸相	a: 1960～現代までの各国の経済・社会の状況、冷戦の終結の過程、現代思想・文化と民族紛争を理解している。 b:統計資料や図像資料をもとに、東西対立の緩和と今日の世界が抱えている課題の特徴や傾向を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 発問評価	提出課題 授業態度 小テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度